

FIELD SUITE SPA HEADQUARTERS 利用規約

株式会社スノーピーク（以下「当社」という。）が運営する FIELD SUITE SPA HEADQUARTERS（以下「本施設」という。）を安心してご利用いただけるよう利用規約（以下「本規約」という。）を以下のとおり定めます。

第1章 本施設全般

第1条（本施設のご利用に関して）

次に掲げる場合において、本施設でのご利用（ご利用に際してのご予約）をお断りいたします。また、ご予約後において、その事実が判明した場合は、ご予約を解除させていただきます。

- 1 ご利用されるお客様に次の事由に該当する者がいる場合。
 - ① 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体又はその関係者、その他反社会的勢力
 - ② 暴力団、又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体
 - ③ 法人でその役員のうち暴力団員に該当する者のあるもの
- 2 当社若しくは従業員に対し、暴力、脅迫、恐喝等、威圧的行為を行い、あるいは合理的な範囲を超える負担を要求したとき、またかつて同様な行為を、若しくは他の施設で行ったと認められるとき。
- 3 ご利用されるお客様が他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあるとき、及び迷惑を及ぼす言動をしたとき。
- 4 ご利用されるお客様が明らかに伝染病にかかっている場合、若しくはその他、感染により罹患する恐れのある疾病にかかっている、又はかかっている恐れがある場合。
- 5 ご予約の内容がお申し込み時と異なり、明らかな虚偽の申請をしたとき。
- 6 本規約に違反したとき（違反する恐れがあると当社が判断した場合を含む）。
- 7 満員又は入場制限により余裕がないとき（ご予約がある場合はこの限りでない）。
- 8 天災、本施設の故障、その他やむを得ない事由によりご利用いただけないとき。
- 9 その他前各項に準ずる事由が発生した場合。

第2条 (禁止事項)

次に掲げる各項目につきましては、禁止事項となっておりますので、ご遠慮ください。

- 1 犬、猫、小鳥、その他愛玩動物・家畜類等の持ち込み（補助犬は除く）。
- 2 発火性又は引火性の物品等、危険物の持ち込み。
- 3 鉄砲、刀剣類の持ち込み。
- 4 悪臭を発生するものの持ち込み。
- 5 ベビーカー・車いす・歩行補助器等を除く乗り物類の乗り入れ（ローラー付シューズ、キックボード、ローラーブレードなど含む）。
- 6 本施設に無断でのビラ配布・集会・演説行為。
- 7 本施設に無断での物品等の販売及び陳列。
- 8 本施設に無断での商業目的の撮影。
- 9 本施設が指定した場所以外での喫煙。
- 10 賭博等風紀を乱す行為又は他のお客様の迷惑になるような言動。
- 11 本施設内の備品等の移動。
- 12 法令、条例で禁じられている行為。
- 13 その他前各項に準ずる行為及び本施設・その関連施設の運営の妨げとなる一切の行為。

第3条 (本施設の駐車場のご利用に関して)

- 1 駐車場構内では、当社スタッフの誘導及び指示に従っていただきます。
- 2 駐車中の車内に貴重品及びその他の品物を留置しないでください。駐車中における紛失、盗難等については本施設がその責任を負いかねます。
- 3 各宿泊施設の玄関における駐車はご遠慮いただいております。駐車場をご利用ください。
- 4 当社スタッフによる車の代行移動（バレーサービス）は、お断りいたします。

第4条 (インターネット通信のご利用について)

- 1 インターネット通信のご利用にあたり、必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随する機器類の準備、接続及び設定等については、お客様の自己責任にて行うものといたします。したがって、ご利用にあたっての当社スタッフによる助言についても、その判断はお客様の自己責任とし、本施設は責任を負いません。
- 2 インターネット回線を利用したメールの送受信は、お客様のご契約先の

プロバイダーによりご利用いただけない場合がございます。

- 3 本施設からインターネット通信のご利用にあたりましては、お客様ご自身の責任にて行うものいたします。インターネット通信のご利用により、お客様に損害が生じた場合でも、本施設に過失がある場合を除き、本施設は責任を負いかねますので、あらかじめご利用の端末にウィルス対策や不正アクセス対策等のセキュリティ対策を講じることをお勧めいたします。
- 4 インターネット通信設備の管理にあたりましては留意しておりますが、やむを得ず、異常、故障又は障害が発生した場合は、本施設は早急に復旧に努め、それ以上の責任を負わないものいたしますので、お客様のデータ、通信途絶による損害については十分にご注意ください。
- 5 インターネット通信のご利用にあたりましては、以下の行為を禁止し、違反があった場合は利用の停止し、本施設及び第三者に損害が生じた場合は、その損害を賠償していただきます。
 - ① 第三者又は本施設の知的財産権を侵害する行為。
 - ② 第三者又は本施設の財産・プライバシー又は肖像権を侵害する行為。
 - ③ 他の通信を妨げるような大量なデータ送受信等の使用行為及び本施設又は第三者が管理するサーバー等の設備の運営を妨げる行為。
 - ④ 無断で第三者に広告宣伝もしくは勧誘のメールを送信する行為、又は受信者が嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのあるメール（嫌がらせメール）を送信する行為。
 - ⑤ コンピューターウィルス等有害なプログラムを使用もしくは提供する行為、又はそれらを支援、宣伝もしくは推奨する行為。
 - ⑥ 法令もしくは公序良俗に違反し、第三者又は本施設に不利益を与える行為。
 - ⑦ その他本施設が不適切と判断する行為。

第5条（損害賠償）

- 1 お客様が本施設をご利用の際に、床・壁・天井・什器類等を汚損、損傷、破損した場合には、その損害の程度によりお客様に損害を賠償していただきます。
- 2 本施設をご利用のお客様に対し、本施設の業務上過失により、衣服の汚損あるいは負傷・損害を与えた場合には、その損害の程度に応じて洗濯代金あるいは損害の補填をさせていただきます。但し、これらの状況が

生じた場合には、その場で申し出た場合に限り賠償の対象とさせていただきます。

第6条（本規約の変更）

- 1 当社は、当社の裁量により本規約を変更することができます。
- 2 当社は、本規約を変更する場合、その効力発生日を定め、効力発生日までに、当社WEBサイトへの掲載その他の適切な方法により、本規約を変更する旨、変更後の本規約の内容及び効力発生日を周知するものとし
ます。
- 3 法令上の理由による本規約の変更、又は変更後の約款に関してお客様の同意を得た場合については直ちに効力を生ずるものとします。
- 4 変更された本規約に同意されないお客様は、本施設の利用を停止して頂
きますようお願いいたします。

第7条（準拠法・合意管轄）

- 1 本規約の解釈及び効力は日本法に準拠します。
- 2 お客様と当社は、本規約に関し裁判上の紛争が生じたときは、東京地方
裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意します。

第2章 宿泊施設

第8条（客室のご利用について）

本施設の宿泊施設をご利用にあたって、次に掲げる各項目につきましては、遵守して
いただきますようお願いいたします。

- 1 ご在室中や特にご就寝の際は、必ず内鍵とドアガードをおかけください。
- 2 ドアをロックされた時は、ドアガードをかけたままドアを開ける等して
ご確認ください。また、不審者の来訪に際しては不用意に開扉なせずに
フロントカウンターまでご連絡ください。
- 3 客室内及び客室前では、本施設の許可なく火気、キャンドル等をご利用
にならないでください。また、客室内での調理は固くお断りいたします（炊
事用設備のある客室は除く）。フロント前の焚火ラウンジと向かいのキャ
ンプ場でキャンプ場のルールに沿った火のご利用ができます。
- 4 ランプシェードに衣類を掛けたり、洗濯物などを干したりしないでくだ
さい。
- 5 本施設の許可なく客室を営業行為（展示会・その他）等ご宿泊以外の目的

にご利用なさないでください。

- 6 本施設の許可なく客室内の備品を移動し、また客室内に造作を施し、あるいは改造する等現状を著しく変更なさないでください。万一備品の紛失、破損等があった際にはその実費を弁償いただくことがあります。客室内の小物、備品は客室外に持ち出さないでください。また本施設の外観を損なうようなものを窓側に置かないでください。
- 7 夜間のご訪問客とのご面会はロビーでお願い致します。
- 8 長期の宿泊契約により賃借権、居住権等借家法その他居住に関する法律上の権利は発生するものではありません。
- 9 宿泊登録者以外のご宿泊は固くお断りいたします。
- 10 未成年者のみのご宿泊は、保護者の許可がない限りお断りいたします。
- 11 ペットを連れてのご宿泊はお断りさせていただいております。

第9条 (客室の鍵について)

- 1 ご滞在中の客室からおでかけの際は、客室の鍵を必ずお持ちになり、施錠をご確認ください。
- 2 本施設内のレストラン、ショップ等をご署名によってご利用なさる場合は客室の鍵をご提示ください。
- 3 客室の鍵は、ご出発の時必ずフロントへご返却ください。
- 4 客室の鍵を紛失された場合は、速やかにフロントへお知らせください。

第10条 (お支払等について)

- 1 お会計はご出発の際にフロントでお願いいたします。また、ご滞在中でも料金のご精算をお願いする場合がございます。その都度お支払いをお願いいたします。なお、本施設が請求してもお支払いがない場合は、客室を明け渡していただく場合があります。
- 2 ご利用代金のお支払いは、現金又は宿泊券、クレジットカード及び本施設の認めたものとさせていただきます。手形、小切手はお断りいたします。
- 3 お買物代、切符代、タクシー代、郵便切手代、荷物送料等のお立替えはお断りさせていただきます。

第11条 (貴重品、お預かり品について)

- 1 美術品、骨董品、毛皮等の品物はお預かりいたしません。
- 2 金庫内の物品の紛失等については本施設が責任を負わない場合がございます。
- 3 フロントカウンター及びクロークでは現金、貴重品、有価証券、腐敗ある

いは破損しやすいものなどはお預かりいたしません。万一上記場所において現金、貴重品、有価証券、腐敗あるいは破損しやすいものなどの紛失、盗難等が発生した場合、あるいは変質が生じた場合には本施設ではその責任を負わない場合がございます。

- 4 本施設がお客様よりお預かりした品の引き渡しについては、引換証をお持ちいただいた方にのみお渡しいたします。引換証を紛失、盗難等原因の如何を問わずお失くしになった結果生じた損害につきましては、本施設が責任を負いません。また、引き渡し後の品の紛失等については本施設が責任を負いません。
- 5 お預かり品の保管期間は、特にご指定のない限り下記の通りとさせていただきます。保管期間を経過したお預り品は、お引き取りの意思がないものとして処理いたします。また、当該処理によって生じた損害につきましては、本施設が責任を負いません。

保管場所	保管期間
クローク	1ヶ月
フロントにて宿泊及び外来のお客様へのお預り品	1ヶ月

第12条 (客室内浴室のご利用について)

- 1 客室内浴室にて髪染め行為や漂白剤等の使用はなさないでください。
- 2 入浴の際、必ず浴室のドアをお閉め下さい。入浴の際発生する湯気が原因で火災報知機が誤作動する場合がございます。

第3章 焚火体験

第13条 (焚火体験について)

- 1 本施設内において提供している焚火体験は、皆さまの自己責任の中でお楽しみください。
- 2 衣類に焚火の匂いがつきますので、ご自身の判断のもと、お楽しみください。洗濯した場合でも、焚火の匂いが残る場合がございます。
- 3 焚き木が爆ぜ、火の粉が衣類や肌に付着する場合がございますのでご注意ください。
- 4 衣類や所持物等の穴あき、火傷等の責任は一切お受け致しません。
- 5 薪をくべる量にご注意いただき、薪のくべ過ぎによる火柱を高く上げたり

焚き木が崩れる行為などは一切行わないでください。

- 6 薪以外は焚火台にくべないでください。
- 7 喫煙、泥酔、酩酊状態での焚火はおやめください。また、周りの方への迷惑行為はおやめください。当該行為により生じ損害等について、当社は負担、保証などの責任は一切受けかねますので、予めご了承ください。

第4章 温浴施設

第14条 (温浴施設のご利用における禁止事項)

本施設の温浴施設(以下「本温浴施設」という。)のご利用にあたって、次に掲げる各項目につきましては、禁止事項となっておりますので、ご遠慮ください。

- 1 泥酔の方、皮膚疾患・伝染病の恐れのある方、体調不良の方、生理の方などのご利用(入館後判明した場合は退館していただき、それに伴う返金・補償はいたしません)。
- 2 ペット同伴でのご利用。
- 3 おむつの取れていないお子様のご利用。
- 4 混浴でのご利用(未就学のお子様を除く)。
- 5 中学生未満のお子様のみのご利用(保護者のご同伴をお願い致します)。
- 6 中学生未満のお子様によるサウナ室のご利用。
- 7 脱衣所・浴場内・サウナ室等本施設が認めていない場所でのカメラ・携帯電話による撮影。
- 8 周囲の方に威圧的な印象を与える刺青・タトゥーをされた方や、刺青・タトゥーをされた方の集団でのご利用はお断りさせていただきます(本施設の判断により、また周囲の方よりご指摘をいただいた場合など、ご利用を中止させていただく場合がございます)。
- 9 その他前各項に準ずる行為。

第15条 (温浴施設のご利用における注意事項)

- 1 本施設が定めて、本温浴施設内に掲示した利用マナーに従ってご利用いただきますようお願いいたします。
- 2 お子様からは目を離さないようご注意ください。
- 3 ご滞在中の貴重品の管理はお客様の自己管理をお願いいたします。貴重品の紛失、盗難については一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 4 ロッカーキー破損・紛失の場合は5,000円(非課税)を申し受けます。
- 5 本温浴施設内にてお預かり品やお忘れ物の保管期間は1週間とさせていただきます。

たきます。

第5章 お食事施設

第16条（お食事施設のご利用における禁止事項）

本施設内の Restaurant 雪峰及び Snow Peak Eat（以下合わせて「本レストラン」という。）のご利用にあたって、次に掲げる各項目につきましては、禁止事項となっておりますので、ご遠慮ください。

- 1 飲食品類の持ち込み（本施設が許可した場合を除く）。
- 2 テイクアウト商品以外の食品の持ち帰り。
- 3 携帯電話等における長時間の通話。
- 4 20歳未満の方及び車を運転される方のアルコール摂取（ご注文時にご年齢等を確認させて頂く場合がございます）。
- 5 その他前各項に準ずる行為。

第17条（ご予約のキャンセル料について）

お客様のご都合によりご予約の取消や人数の変更をなさる場合（人数の減少によるご予約の一部取消を含む）、又はお客様のご都合により第1条に該当したことでご予約が解除された場合には下記によりキャンセル料を請求させていただきます。

キャンセル日	キャンセル料(お一人様あたり)
ご利用の前日	ご予約料金の 80%
ご利用当日及びご連絡がない場合	ご予約料金の 100%

第18条（免責事項）

次の項目に該当する場合、本施設はその責務を免れるものといたします。

- 1 食物アレルギー、宗教上の禁忌食材等に関する事前のお申し出が無く、当レストランが提供した商品で生じたお客様の損害。
- 2 季節、天候、仕入れ等の都合による料理内容や器などの変更。
- 3 お客様の荷物類の盗難、紛失。

附則 【主な感染予防対策について】

●本施設をご利用いただくお客様へ以下のご協力をお願いさせていただきます

- ・マスク着用のお願い
- ・入場時の体温測定のご協力
- ・密集を避け、人との距離を確保

●下記の症状をお持ちの方の本施設のご利用はお断り致します

- ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる方
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国や地域等への渡航ならびに当該在住者との濃厚接触がある方
- ・悪寒や発熱(37.0℃以上)、咳、鼻水、だるさ、頭痛、味覚・嗅覚の異常、下痢、筋肉痛
- ・感染時に重篤化する可能性の高い高齢者や持病をお持ちの方は予め慎重にご判断の上、十分注意を払ってご利用くださるようお願い致します。

●本施設のご利用にあたってご協力のお願い

- ・マスク着用・手指の消毒・咳エチケットのご協力をお願いいたします。
- ・受付の際にスタッフによる非接触型検温器による検温を実施させていただく予定です。37℃以上の熱がある、体調がすぐれない風邪症状のある方のご利用をご遠慮いただく場合がございます。
- ・本施設内におけるソーシャルディスタンス(1メートル以上)の確保をお願いします。
- ・本施設内への入場人数の制限をさせていただく場合がございます。
- ・過度な飲酒や長時間に及ぶ大人数での飲食は控えていただき、節度を守ってお楽しみください。
- ・上記のお願いをご理解いただけないお客様には、スタッフよりお声がけをさせて頂く場合がございます。全てのお客様の安全確保の為、ご協力をお願い致します。

<新型コロナウイルス感染防止に対する当社の取り組みとお客様へのお願い>

<https://www.snowpeak.co.jp/news/p20210129-3/>